

面接相談スキルアップ研修

利用者や職員と【話をするとき】、【聴くとき】、自分ってどんな風に見えているんだろう…
この研修では、自身が相談対応する場面をビデオに録画して、実際に確認することで、
客観的な視点で自身の表情や、クセに気づき、相談援助技術のスキルアップを目指します。

目的 コミュニケーションラボシステムを活用し、援助的コミュニケーションについて実践的に学びます。受講生が持ち寄った事例をロールプレイングすることで、自分自身のコミュニケーションパターンに気づき、援助者としての自己理解を促進させることにより、相談援助の場面におけるスキルアップをめざします。

対象 社会福祉事業従事者（特に新任・中堅職員の方にオススメです）
※1回目と2回目の研修の間に課題（逐語録の作成等）があります。

定員 各コース 18名 ※申込多数の場合、神戸市在勤の方を優先し、抽選

相談業務の中だけでなく、
利用者さんとの会話や職場での職員同士の
コミュニケーションにも役立ちます！！

コミュニケーションラボシステムとは？

ビデオカメラ、モニターなどの機器を使用して、
受講者2名の模擬面接の様子をビデオで撮影し、
分析するための、本研修専用の機材です



コース	日程	時間	講師	申込 ページ	申込 締切
Aコース	令和7年 10/ 3(金) 10/17(金)	各回とも 9:30~16:30	関西学院大学人間福祉学部 教授 川島 恵美 氏		9/12 (金)
Bコース	令和7年 11/18(火) 12/ 2(火)	各回とも 9:30~16:30	株式会社E-GAO 取締役 (元帝塚山大学心理学部 准教授) 宮川 治樹 氏		10/28 (火)
Cコース	令和8年 1/29(木) 2/12(木)	各回とも 9:30~16:30	関西学院大学人間福祉学部非常勤講師 特定非営利活動法人 親と子のふれあい研究会 副理事長 中島 尚美 氏		12/25 (木)

※3コースそれぞれ同じ内容です。いずれかのコースでお申込みください。

会場 こうべ市民福祉交流センター 3階302教室

申込方法 市民福祉大学ホームページ

(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp>)より申し込み

※お知らせいただいた個人情報研修にかかる事務以外には一切使用いたしません。

